

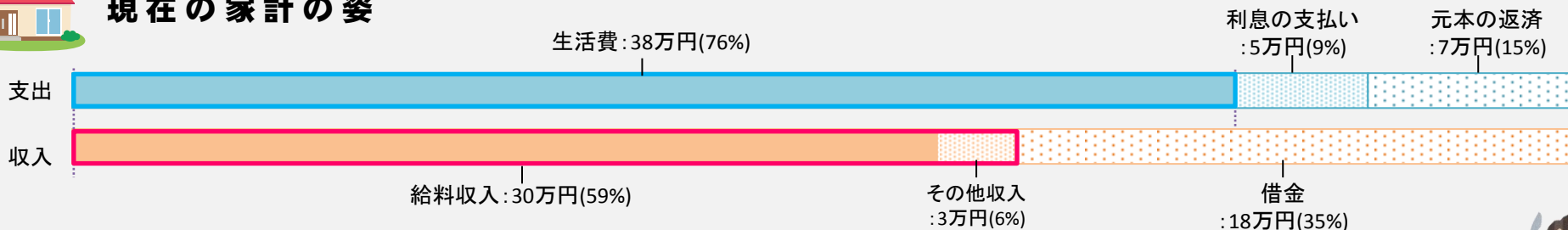
コラム 我が国財政を家計にたとえたら

我が国の一般会計を手取り月収30万円の家計にたとえると、毎月給料収入を上回る38万円の生活費を支出し、過去の借金の利息支払い分を含めて毎月18万円の新しい借金をしている状況。

家計の抜本的な見直しをしなければ、子供に莫大な借金を残し、いつかは破産してしまうほど危険な状況。



現在の家計の姿



ローン残高
5,397万円

- 毎月新たな借金をして、給料水準を上回る水準の生活を維持。
- 過去の借金を返すための借金もしており、借金の利息の支払額も大きい。
- このままの状況が続けば、子供に巨額の借金を残してしまう状況。



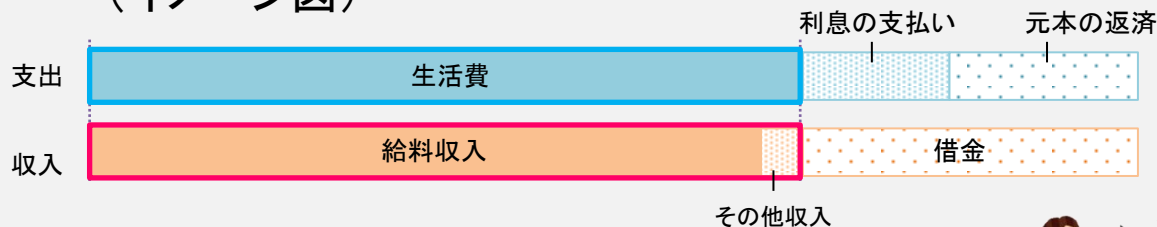
こうした状況を改善するため、
家計の改善を推進。



当面目指している姿

(イメージ図)

まずは、生活費を給料収入等で
まかなえる状態を目指しているところ。



- 毎月の生活費の水準を抑えること等により、給料などの範囲内の水準でやりくりする。
- 子供に残す借金を減らしていくためには、更なる取組みを続けていくことが必要。

